

# エコアクション21 環境経営レポート

活動期間：2022年7月～9月

株式会社 戸高製作所



発効日： 2022年11月1日

## 目次

題目	ページ数
1・ 環境経営方針	3
2・ 組織概要	4
3・ 実施体制	5
4・ 役割と責任及び権限	6
5・ 中期環境経営目標	7
6・ 環境経営目標（試行期間）	8
7・ 試行期間中の環境経営計画の事業部ごとの取組と評価	
・加工事業部 加工課	9
・FA事業部	10
・船舶事業部	11
・加工事業部 生産課	12
8・ 環境経営目標の実績と評価（試行期間）	13
9・ 環境関連法規などの取りまとめと遵守評価記録	16
10・ 代表者による全体の評価見直し記録	17
11・ 代表者のエコアクション21への思い	18
11・ 環境教育、訓練の実施記録	19
12・ 環境経営活動	20

# 環境経営方針

## 基本理念

株式会社戸高製作所は、  
金属部品精密加工・自動機設計製作・船舶機器開発の三事業を通し、  
日本国内ものづくりの礎となることを誓い、  
その生産活動において自主的、積極的に、環境への取組みを推進することにより  
持続可能な社会の構築を目指します。

## 行動指針

1. 次の項目を重点項目として継続して取り組みます。
  - (1) 電力、燃料等のエネルギーの効率的な使用及び省エネに努め、  
二酸化炭素排出量の削減に取り組めます。
  - (2) 廃棄物排出量の削減に取り組むとともに、リサイクル促進に努めます。
  - (3) 水を大切にして、水使用量の削減に取り組めます。
  - (4) 化学物質使用量の削減、適切な管理に努めます。
  - (5) 開発及び生産工程見直し・改善により 生産効率向上に取り組めます。
2. 当社の事業経営に関する環境関連法規等を遵守いたします。
3. 環境経営レポートの定期発行により、環境情報を公開するとともに、  
地域貢献活動を推進します。

制定日 2022年6月3日

株式会社 戸高製作所  
代表取締役 赤坂武義

## 組織の概容

### ①名称及び代表者

会社名： 株式会社 戸高製作所  
代表者： 代表取締役 赤坂 武義  
設立： 1970年1月19日  
資本金： 4,000万円

### ②所在地

大分市青崎1丁目3番21号

### ③環境管理責任者及び担当者（事務局） 電話：097-521-1379（代表）

環境管理責任者	取締役統括部長	金丸 聡
事務局	加工事業部	熊谷隆徳

### ④事業内容

- ・精密部品加工
- ・半導体製造装置、省力化装置の開発、設計、製造、販売およびサービス
- ・船舶用電子機器の開発、製造、販売及びサービス

### ⑤事業規模

	単位	2021年度
売上高	万円	87,612
従業員数	人	50
床面積	m <sup>2</sup>	2145.9

### ⑥事業年度

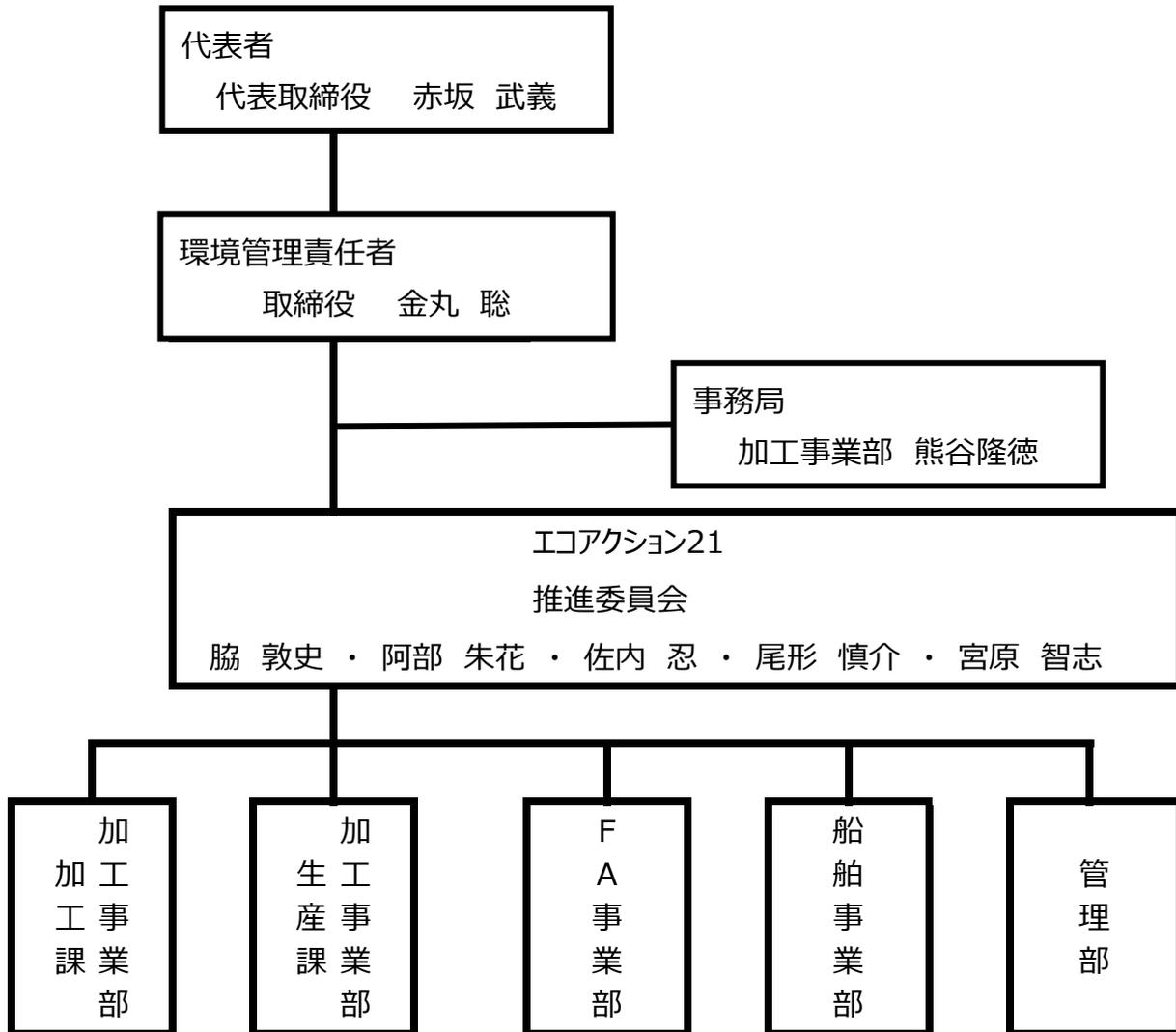
【期首】4月1日 ～ 【期末】翌年3月31日

### ⑦対象範囲

全組織、全活動

# エコアクション21実施体制

作成日： 2022年6月3日



## 役割と責任

作成日：2022年 6月3日

担当	役割・責任
代表者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境経営に関する統括責任者</li> <li>・環境経営に必要な経営資源(人・物・資金)を準備する</li> <li>・環境管理責任者の任命</li> <li>・環境方針を定める</li> <li>・環境経営目標及び環境経営計画、実施体制を承認する</li> <li>・代表者による全体の評価と見直しを実施する</li> <li>・環境経営レポートの承認</li> </ul>
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境経営システムの構築、運用、管理に関する責任者</li> <li>・環境経営システムの運用、管理状況を代表者に報告する</li> <li>・エコアクション21推進委員会の責任者</li> <li>・環境関連法規等のとりまとめ表の承認、遵守状況チェック結果の承認</li> <li>・環境経営目標、環境経営計画、実施体制の確認</li> <li>・環境上の緊急事態の想定及び対応策の承認</li> <li>・問題点の是正及び予防処置の承認</li> <li>・環境経営レポートの確認</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境管理責任者の補佐、エコアクション21推進委員会の事務局</li> <li>・環境関連文書、記録の管理</li> <li>・環境経営活動に関する実績のとりまとめ</li> <li>・外部環境コミュニケーションに関する窓口</li> <li>・環境経営レポートの作成</li> </ul>
エコアクション21 推進委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境経営目標、環境経営計画の伝達</li> <li>・各部門の実施状況、目標達成状況、問題点などの報告</li> <li>・環境経営活動に関する意見交換</li> </ul>
部門長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自部門における環境経営活動の実施</li> <li>・自部門における環境経営活動の実施、目標経営達成状況を委員会に報告する</li> <li>・自部門に必要な手順書などの作成、管理</li> <li>・自部門の問題点の発見及び是正、予防処置を実施する</li> </ul>
全従業員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境経営方針、環境経営目標などの理解と自らの役割を自覚する</li> <li>・自主的、積極的に環境活動に参加する</li> </ul>

## 中期環境経営目標

作成日 2022年 9月 7日

各年度対象期間：期首4月 ～ 期末翌年3月末

No.	環境目標	基準年度 実績値 2021年度	2022年度 目標値/ 基準年度比	2023年度 目標値/ 基準年度比	2024年度 目標値/ 基準年度比	
1	二酸化炭素排出量 削減 単位kg-CO <sub>2</sub>	402,662	400,649	398,636	396,622	
			△0.5%	△1.0%	△1.5%	
	1-1	電力消費量 削減 単位：kWh	801,118	797,112	793,107	789,101
				△0.5%	△1.0%	△1.5%
	1-2	ガソリン消費量 削減 単位：ℓ	6,692	6,659	6,625	6,592
				△0.5%	△1.0%	△1.5%
2	2-1	一般廃棄物排出量 削減 単位：kg	1,069	1,058	1,048	
			△1.0%	△2.0%	△3.0%	
	2-2	産業廃棄物排出量 削減 単位：kg	31,705	31,388	31,071	30,754
			△1.0%	△2.0%	△3.0%	
3	水使用量 削減 単位：m <sup>3</sup>	330	328	327	325	
			△0.5%	△1.0%	△1.5%	
4	生産効率向上による 環境への効果	・新たな開発や生産工程見直しによる時短に取り組み、電力消費量を抑制する。				
5	品質不具合削減に よる環境への効果	・打合せ、段取りをしっかりと行い、不具合削減に努める。 ・ロスを削減する事により、再製作時の電力消費量を抑制する。				

※ CO<sub>2</sub>排出係数は 九州電力2020年度 0.479kg-CO<sub>2</sub> (調整後排出係数)

## 環境経営目標（試行期間）

試行期間（2022年7月～2022年9月）

No.	環境目標	基準年度 (2021年度)	2022年度 月別目標値
1	<b>二酸化炭素排出量</b> 前年月（基準年度対比） $\Delta 0.5\%$ 単位：kg-CO <sub>2</sub>	7月	37,525
		8月	35,245
		9月	35,250
		期間計	108,020
	1-1 <b>電力消費量</b> 前年月（基準年度対比） $\Delta 0.5\%$ 単位：kWh	7月	75,182
		8月	71,827
		9月	70,171
		期間計	217,180
	1-2 <b>ガソリン消費量</b> 前年月（基準年度対比） $\Delta 1\%$ 単位：ℓ	7月	652.1
		8月	362.0
		9月	706.0
		期間計	1,720.1
2	<b>一般廃棄物排出量</b> 前年月（基準年度対比） $\Delta 1\%$ 単位：kg	7月	90
		8月	90
		9月	90
		期間計	270
	2-2 <b>産業廃棄物排出量</b> 前年月（基準年度対比） $\Delta 1\%$ 単位：kg	7月	800
		8月	800
		9月	800
		期間計	2400
3	<b>水使用量</b> 前年月（基準年度対比） $\Delta 0.5\%$ 単位：m <sup>3</sup>	7月	27.0
		8月	29.5
		9月	29.5
		期間計	86.0
4	<b>生産効率向上による 環境への効果</b>	・新たな開発や生産工程見直しによる時短に取り組み、電力消費量を抑制する。	
5	<b>品質不具合削減による 環境への効果</b>	・打合せ、段取りをしっかりと行い、不具合削減に努める。 ・ロスを削減する事により、再製作時の電力消費量を抑制する。	

## 試行期間中の環境経営計画の事業部ごとの取組と評価

試行期間（2022年7月～2022年9月）

部署名：加工事業部 加工課

基準：○できた △一部できた ×できなかった

環境方針 の番号	目標課題	具体的な行動	頻度	責任者	取組結果		
					7月	8月	9月
二酸化炭素排出量削減	1-1 電力消費量の削減	1 昼休み、不在時の消灯	毎日	賤川	○	○	○
		2 帰宅前のPCの電源オフ	毎日	重本	△	△	○
		3 帰宅前の機械電源断、電源オフ	毎日	板井	○	○	○
		4 エアコンフィルターの定期清掃	毎月	伊賀上	○	○	○
		5 気温の状態により、エアコンの温度調整	毎日	溝辺	○	○	○
		6 気温の状態により、エアコン稼働台数の管理	毎日	相馬	○	○	○
		7 その日使用しない機械の電源オフ	毎日	佐藤	○	○	○
	—						
1-2 ガソリン消費量の削減	—						
	—						
	—						
廃棄物排出量削減	2-1 一般廃棄物排出量の削減	1 リサイクルボックスの活用	毎日	安東大	△	×	○
		2 裏紙使用の推進（チェックシートなど）	毎日	衛藤	×	×	△
		—					
	2-2 産業廃棄物排出量の削減	1 リサイクルボックスの活用	毎日	安東大	△	×	○
		2 金属を含む廃棄物はバラしてリサイクル可能な様分ける	毎日	岡村	△	○	○
		—					
—							
3 水使用量の削減	1 現場、お手洗いに節水ステッカーの設置	7月	佐々木	○	○	○	
	—						
	—						
4 生産効率向上による環境への効果	1 加工方法見直しによる、加工時間削減	毎日	重藤	○	×	○	
	2 中抜き品など、外形寸法の縮小提案	毎日	脇雅	△	△	○	
	3 加工能力、効率の高い工具や砥石の検討	毎日	上坂	×	△	△	
	4 加工部署変更などによる、加工の高効率化提案	毎日	脇敦	○	△	○	
5 品質不具合削減による環境への効果	1 不具合削減による、再製作の減少	毎日	中川	×	○	○	
	—						
	—						

頻度：日を決めて行うものには、毎日や毎週といった行う頻度を記入して下さい。

責任者：各具体的な行動には責任者を決定してください。

結果：責任者は結果をエコアクション推進委員に報告し、推進委員はこの表に記入して下さい。

その際には結果の評価も行い、指摘や助言などを行ってください。

## 試行期間中の環境経営計画の事業部ごとの取組と評価

試行期間（2022年7月～2022年9月）

部署名：FA事業部

基準：○できた △一部できた ×できなかった

環境方針 の番号	目標課題	具体的な行動	頻度	責任者	取組結果		
					7月	8月	9月
二酸化炭素排出量削減	1-1 電力消費量の削減	1.昼休みの消灯	毎日	眞田	○	△	○
		2.冷房の設定温度厳守 (設定温度24℃)	毎日	折原	○	○	○
		3.PCおよびプリンタの退社時の電源オフ	毎日	佐内	○	○	○
		4.エアコンフィルターの定期的清掃	毎月	佐内	△	△	△
		—					
	1-2 ガソリン消費量の削減	1.エコドライブの推進	毎週	姫野	○	△	△
		2.燃費のチェック	毎月	上田	○	○	○
		3.車両点検の実施	毎週	堤	△	△	△
		—					
	廃棄物排出量削減	2-1 一般廃棄物排出量の削減	1.裏紙使用の推進	毎日	渡邊	×	○
2.ゴミの分別の徹底			毎週	安東	○	○	○
—							
2-2 産業廃棄物排出量の削減		1.産業廃棄物の分別	毎日	諏訪部	○	○	○
		2.リサイクル推進（廃棄予定ネジ回収BOXの整理）	毎月	池田	○	○	○
		—					
3	水使用量の削減	蛇口を大きく開かない（給湯室、食堂）	毎日	平野	×	△	○
		蛇口をきちっと閉める（給湯室、食堂）	毎日	平野	×	△	○
		水漏れチェック（トイレ、給湯室、食堂）	毎月	生野	○	○	○
		—					
4	生産効率向上による環境への効果	開発時のDRの実施		牧	○	○	○
		治工具の点検整備		岡本	○	○	○
		—					
		—					
5	品質不具合削減による環境への効果	開発時のDRの推進		神田	○	○	○
		チェックシート利用の推進		神田	○	-	-
		—					
		—					

頻度：日を決めて行うものには、毎日や毎週といった行う頻度を記入して下さい。

責任者：各具体的な行動には責任者を決定してください。

結果：責任者は結果をエコアクション推進委員に報告し、推進委員はこの表に記入して下さい。

その際には結果の評価も行い、指摘や助言などを行ってください。

## 試行期間中の環境経営計画の事業部ごとの取組と評価

試行期間（2022年7月～2022年9月）

部署名：船舶事業部

基準：○できた △一部できた ×できなかった

環境方針 の番号	目標課題	具体的な行動	頻度	責任者	取組結果			
					7月	8月	9月	
二酸化炭素排出量削減	1-1 電力消費量の削減	昼休み、長時間不在時の消灯	毎日	尾形	○	○	○	
		長時間不使用時のPC、モニター電源OFF	毎日	尾形	△	△	○	
		少人数での作業時、区画ごとにこまめ消灯	毎日	尾形	—	—	—	
		エアコンフィルターの清掃		尾形	—	×	○	
		冷房の温度設定の制限（24度以上）	毎日	尾形	△	△	○	
		サーキュレーターを活用	毎日	尾形	○	○	○	
		ブラインドによる遮光	毎日	尾形	○	○	○	
		中間期（夏、冬以外）外気取り入れ	毎日	尾形	—	—	—	
	服装による温度調節（寒い日に着込む等）		尾形	—	—	—		
	1-2 ガソリン消費量の削減	車両点検（タイヤ空気圧など）			上田	△	△	△
		エコドライブの励行 （急加速、急発進などしない）			上田	○	○	○
		燃費チェック	毎月	上田	○	○	○	
		ハイブリッド、軽自動車の優先利用		上田	△	△	△	
		中間期（真夏、真冬以外）の車内待機時アイドリングストップ		上田	—	—	—	
公共交通機関の利用			上田	—	—	—		
廃棄物排出量削減	2-1 一般廃棄物排出量の削減	ペーパーレス化の励行	毎日	永瀬	○	○	○	
		裏紙使用の励行	毎日	永瀬	○	○	○	
		ゴミの分別	毎日	永瀬	○	○	○	
	2-2 産業廃棄物排出量の削減	在庫の管理		水田	○	○	○	
		ゴミの分別	毎日	水田	○	○	○	
3	水使用量の削減	蛇口を大きく開かない（給湯室、食堂）	毎日	渡邊	○	○	○	
		蛇口をきちっと閉める（給湯室、食堂）	毎日	渡邊	○	○	○	
		水漏れチェック（トイレ、給湯室、食堂）	毎月	渡邊	×	×	△	
4	生産効率向上による環境への効果	開発時のDRの実施		橘	—	—	—	
		治工具の拡充		橘	—	—	—	
		治工具の点検整備		橘	—	—	—	
		手順書活用		橘	—	△	○	
5	品質不具合削減による環境への効果	開発時のDRの推進		田仲	—	—	—	
		チェックシート利用の推進		田仲	○	—	—	
		手順書活用		田仲	—	—	—	
		—						

頻度：日を決めて行うものには、毎日や毎週といった行う頻度を記入して下さい。

責任者：各具体的行動には責任者を決定してください。

結果：責任者は結果をエコアクション推進委員に報告し、推進委員はこの表に記入して下さい。

その際には結果の評価も行い、指摘や助言などを行ってください。

## 試行期間中の環境経営計画の事業部ごとの取組と評価

試行期間 (2022年7月 ~ 2022年9月)

部署名: 加工事業部 生産課/営業

基準: ○できた △一部できた ×できなかった

環境方針 の番号	目標課題	具体的な行動	頻度	責任者	取組結果		
					7月	8月	9月
二酸化炭素排出量削減	1-1 電力消費量の削減	昼休み、不在時の消灯	毎日	阿部	○	○	○
		PC退社時の電源オフ	毎日	溝部	○	○	○
		冷房室温の設定 夏24℃	毎日	阿部	○	○	○
		エアコンフィルターの掃除	月1	阿部	×	○	○
		冬季以外の給湯の停止	毎日	大井	○	○	○
		ブラインドを活用し遮光する	毎日	阿部	○	○	○
		サーキュレーターを活用	毎日	阿部	○	○	○
		換気による外気の取り入れ	毎日	阿部	○	△	○
	1-2 ガソリン消費量の削減	点検 (空気圧など) 隔週金曜日	隔週	大杉	△	○	○
		エコドライブの励行	毎日	大杉	○	○	○
燃費チェック (月1)		月1	大杉	×	×	○	
廃棄物排出量削減	2-1 一般廃棄物排出量の削減	使い捨て製品の購入の抑制	毎日	阿部	○	○	○
		社内情報のペーパーレス化	毎日	阿部	△	△	△
		裏紙使用の推進	毎日	阿部	○	○	○
		ゴミの分別の徹底	毎日	阿部	○	○	○
	2-2 産業廃棄物排出量の削減	—					
		—					
		—					
		—					
3 水使用量の削減	蛇口を大きく開かない	毎日	大井	○	○	○	
	手洗い後蛇口をしっかりしめる	毎日	大井	○	○	○	
	—						
	—						
4 生産効率向上による環境への効果	—						
	—						
	—						
	—						
5 品質不具合削減による環境への効果	—						
	—						
	—						
	—						

頻度: 日を決めて行うものには、毎日や毎週といった行う頻度を記入して下さい。

責任者: 各具体的行動には責任者を決定してください。

結果: 責任者は結果をエコアクション推進委員に報告し、推進委員はこの表に記入して下さい。

その際には結果の評価も行い、指摘や助言などを行ってください。

## 環境経営目標の実績と評価（試行期間）

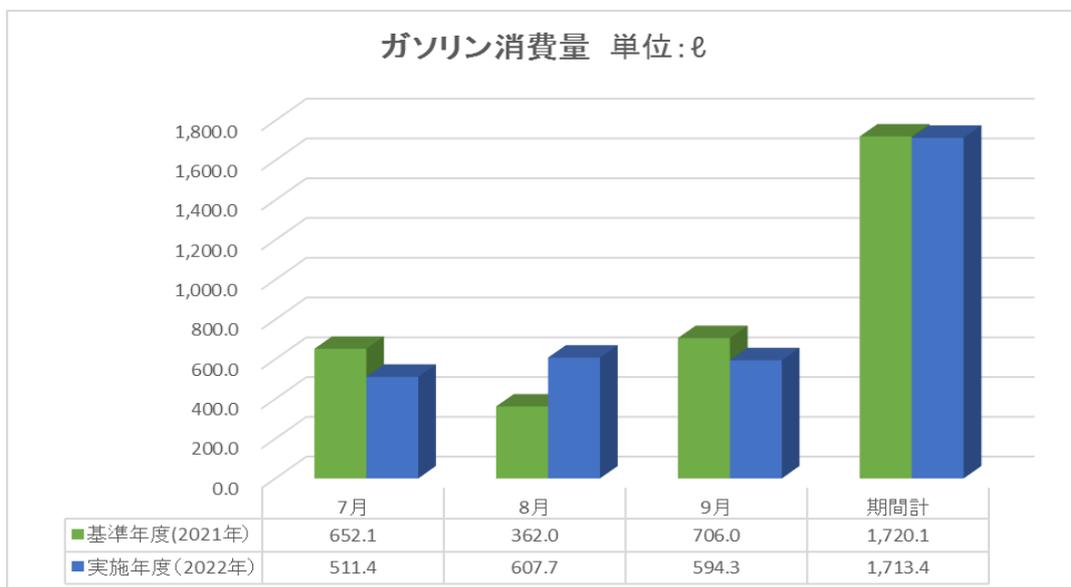
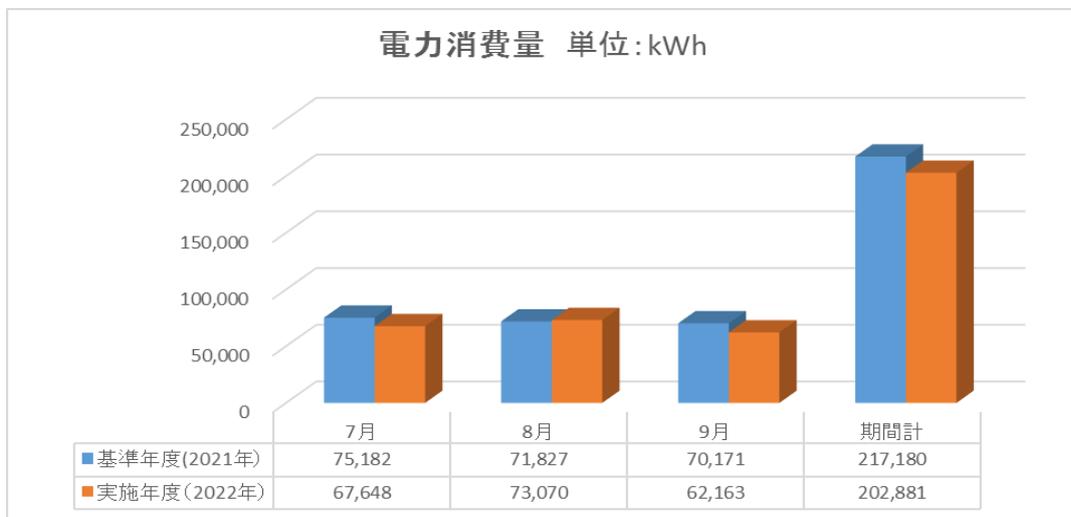
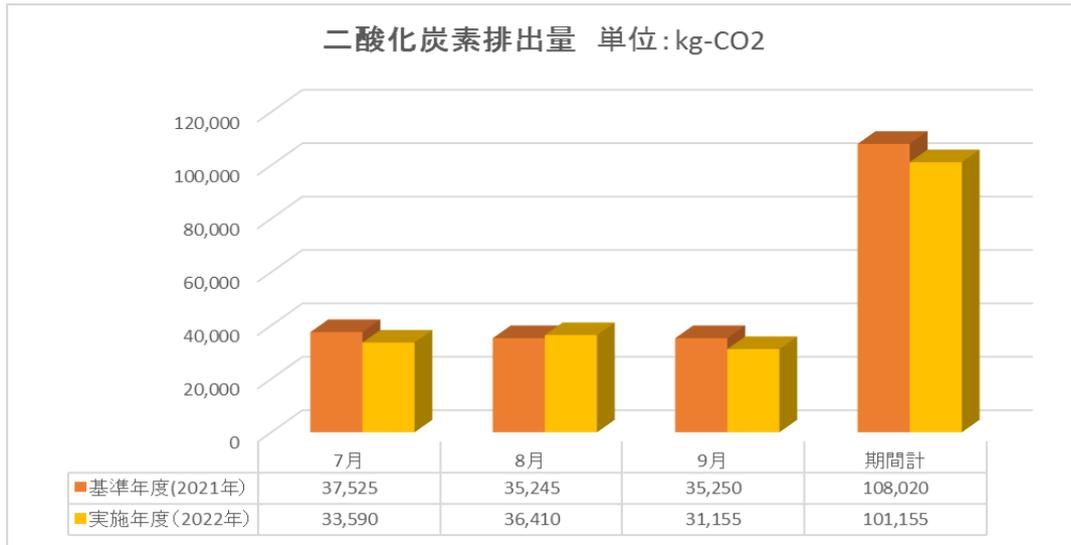
実施期間（2022年7月～2022年9月）

■ は達成 ■ は未達

○：達成、△：ほぼ達成、×：未達成

No.	環境目標		7月	8月	9月	期間計	
1	<b>二酸化炭素排出量</b> 前年（基準年度 対比）△0.5% 単位：kg-CO <sub>2</sub>	基準(前)年度	37,525	35,245	35,250	108,020	
		目標値	37,337	35,069	35,074	107,480	
		実績	33,590	36,410	31,155	101,155	
		結果（達成率：%）	111.7	96.8	113.1	106.8	
		評価	○	×	○	○	
	1-1	<b>電力消費量</b> 前年（基準年度 対比）△0.5% 単位：kWh	基準(前)年度	75,182	71,827	70,171	217,180
			目標値	74,806	71,468	69,820	216,094
			実績	67,648	73,070	62,163	202,881
			結果（達成率：%）	111.1	98.3	112.9	107.0
			評価	○	×	○	○
1-2	<b>ガソリン消費量</b> 前年（基準年度 対比）△1% 単位：ℓ	基準(前)年度	652.1	362.0	706.0	1,720.1	
		目標値	645.6	358.4	698.9	1,702.9	
		実績	511.4	607.7	594.3	1,713.4	
		結果（達成率：%）	127.5	59.6	118.8	100.4	
		評価	○	×	○	△	
2	2-1	<b>一般廃棄物排出量</b> 前年（基準年度 対比）△1% 単位：kg	基準(前)年度	90	90	90	270
			目標値	89	89	89	267
			実績	89	89	89	267
			結果（達成率：%）	101.1	101.1	101.1	101.1
			評価	○	○	○	○
	2-2	<b>産業廃棄物排出量</b> 前年（基準年度 対比）△1% 単位：kg	基準(前)年度月平均	800	800	800	2,400
目標値			792	792	792	2,376	
実績			783	783	783	2,349	
結果（達成率：%）			102.2	102.2	102.2	102.2	
評価			○	○	○	○	
3	<b>水使用量</b> 前年（基準年度 対比）△0.5% 単位：m <sup>3</sup>	基準(前)年度	27.0	29.5	29.5	86.0	
		目標値	26.9	29.4	29.4	85.6	
		実績	32.5	30.5	30.5	93.5	
		結果（達成率：%）	83.1	96.7	96.7	92.0	
		評価	×	×	×	×	
4	<b>生産効率向上による環境への効果</b>	・新たな開発や生産工程見直しによる時短に取り組み、電力消費量を抑制する。					
		評価	○				
5	<b>品質不具合削減による環境への効果</b>	・打合せ、段取りをしっかりと行い、不具合削減に努める。 ・ロスを削減する事により、再製作時の電力消費量を抑制する。					
		評価	○				

## 環境経営目標の実績と評価（試行期間）



## 環境経営目標の実績と評価（試行期間）

試行期間（3か月間）の環境経営目標に対して、電力消費量、一般廃棄物処理量、産業廃棄物処理量については目標達成となりました。

電力消費量については、削減意識を向上させるためのデマンドの説明会や電力モニターの増設、事業部ごとの電灯やエアコンの使用管理などを取り組み、達成率で107%の結果となりました。一般廃棄物、産業廃棄物については、分別活動を積極的に行い使用可能なものについては、リサイクル箱を設置し必要な事業部に使用して頂くなど、物の大切さを見直すことで廃棄量を削減することができました。その他にペーパーレス化や在庫管理補法の構築などを推進し廃棄物を生み出さない活動にも取り組み、削減に効果を上げ目標達成となりました。

ガソリン消費量、水使用量については目標未達成となりました。

ガソリンについては県外への社有車の移動が多く、前年同期とほぼ同じ使用量の結果となりました。ですが、社有車ごとの燃料使用量をグラフ化し見えるかの推進を図るなど今後の結果に期待が持てる活動でした。

水使用量については、前年同期に比べ全月で増加となりましたが、試行期間中の9月に水配管の漏洩が発覚し補修工事を行っております。ですので今回の結果が前年同期と比較対象することが困難となりました。こちらについても引き続きの活動による削減に期待をしております。

生産効率向上による環境への効果については、部品製作においては従来の方法の見直しや能率の高い生産工具への変更など改善に取り組むことで時間短縮ができ、生産設備の電力の削減に効果を上げました。

設計においては開発時の積極的なDRの推進、装置製作においては治工具の整備や手順書の活用などによりこちらも時間削減に効果を上げることができ、使用電力の削減へと繋がりました。

品質不具合削減による環境への効果については、チェックシートの活用や手順書の活用などの活動により、不具合率で前年同期平均1.18%が0.47%まで低減でき、リカバリーによる電力、消耗品などの削減に繋がりました。

## 環境関連法規などのとりまとめ及び遵守評価記録

### ・遵守すべき法規

法律名称	当社に適用される要求事項	評価時期	評価記録	適・否
廃棄物処理法	<b>【産業廃棄物保管基準】</b> ・見やすい箇所に必要事項が記載された掲示板の設置 ・飛散、流出、地下浸透、悪臭の発散がない措置 ・ネズミ、蚊、ハエその他の害虫が発生しない措置	日常	現状監視	適
	<b>【産業廃棄物委託基準】</b> ・知事の許可を受けた収集運搬業者または処理業者との2者間で契約 ・委託契約書の締結 ・契約終了後、5年間は契約書の保管 ・委託内容は許可範囲内で行い、書面に記載する。	毎年	委託契約書 許可証写し	適
	<b>【マニフェスト】</b> ・すべての産業廃棄物にマニフェストを交付する。	日常	マニフェスト	適
	<b>【マニフェスト】</b> ・A票、B2票、D票、E票を5年間保管	毎年	マニフェスト	適
	<b>【マニフェスト】</b> ・90日以内にB2、D票、180日以内にE票の送付が無い場合は、業者に照会し、状況を30日以内に行政へ報告	月1回	産業廃棄物 管理票未回収報告書	適
	<b>【マニフェスト】</b> ・前年度の交付状況を報告	毎年	交付等状況 報告書	適
消防法	危険物の貯蔵、取扱い（指定数量以下）の規制遵守	日常	現状監視	適
フロン排出抑制法	エアコンの点検	年4回	点検記録	適
劇物取締法	規制遵守	日常	現状監視	適

・環境関連法規の遵守状況  
法令違反はありませんでした。

・周辺からの苦情の有無  
期間内、ありませんでした。

## 代表者による全体の評価と見直し、指示の結果

### ・代表者への報告と代表者の評価とコメント

環境情報	所見	代表者の評価・コメント
① 環境関連法規等の遵守状況確認結果	遵守できていました。	法規遵守出来ています。
② 環境経営目標の達成状況	CO2排出量・電力消費量目標については達成、ガソリン・水消費量については未達成でありました。	EA21を継続することで、全社員が関心を持ち、新たな改善に繋がることに期待しています。
③ 環境経営計画の実施状況	各事業部とも積極的に取り組み、成果を上げていました。	リーダーを中心に熱心に取り組んでいます。
④ 問題点の是正、予防の状況	問題点はありませんでした。	水道光熱費、燃料費は費用面も公表しましょう。
⑤ 外部からの苦情の有無及び対応結果	苦情はありませんでした。	苦情や問題は出ていません。
⑥ その他	特にありません。	特になし。

### ・見直しの必要性判断と 代表者の指示

①環境経営方針	継続して行っていく。
②環境経営目標	継続して行っていく。
③環境経営計画	継続して行っていく。
④実施体制	継続して行っていく。
⑤その他の指示	継続して行っていく。

## 代表者のエコアクション21への思い

「エコアクションを取得しよう！」と取り組み始めて半年が経った。

地域事務局が主催する環境カウンセラーの方のセミナーを受講し、概要をご教示いただき、環境管理責任者と、6名の精鋭を選抜し、プロジェクトリーダー・事務局等の選任を行いプロジェクトの形が整った。

全員が各事業部の役職者であり、生産で忙しい中で、外部の審査と認証を受け EA21は、大変な重荷であったろうと思っている。しかし、地域事務局よりご紹介いただいたコンサルティングの先生のお蔭で、リーダーは途方に暮れることもなく、試行期間を乗り切ることが出来た。

さて、これから正式に認証いただくための、審査を通らなければならないが、レポートを見ると実績も上がり、効果に期待が持てる数字だった。まるで、他社様のレポートを、拝見しているかのような高揚感がある。

手前味噌だが、立派すぎて継続が大変と感じてしまう。地域事務局の方々や、コンサルティングを行って頂いた先生には、短期間でここまで成長できたことに、誠に感謝を申し上げたい。

今は審査の合否に関わらず、環境経営への取り組みを継続し、全社員が「もったいない文化」を継承して行ければと思う。これからの戸高製作所に私自身が期待している。

2022年10月吉日  
株式会社 戸高製作所  
代表取締役 赤坂武義

## 環境教育・訓練実施記録

実施年度（2022年度）  
記録者：エコアクション21事務局

実施日	場所	対象 (出席者)	実施内容	担当者
5月13日	市役所	環境管理責任者 事務局員	第1回 コンサルティング	環境管理責任者 事務局員
5月30日	食堂	社員全員	エコアクション21・キックオフ宣言	環境管理 責任者
5月30日	中通路	社員全員	エコアクション21実施体制 環境経営方針の掲示	環境管理 責任者
6月3日	2階 会議室	EA21 環境管理責任者 事務局、推進委員	第2回 コンサルティング	環境管理責任者 事務局、推進委員
6月23日	中通路	社員全員	エコアクション21 お知らせ①の掲示	事務局
6月24日	2階 会議室	EA21 環境管理責任者 事務局、推進委員	第3回 コンサルティング	環境管理責任者 事務局、推進委員
7月7日	中通路	社員全員	エコアクション21 お知らせ②の掲示	事務局
7月12日	二階 会議室	EA21 環境管理責任者 事務局、推進委員	電力デマンドの説明	九州電気保安協会
8月8日	中通路	社員全員	エコアクション21 お知らせ③の掲示	事務局
8月9日	二階 会議室	EA21 環境管理責任者 事務局、推進委員	7月度電力デマンドの総括 7月度環境経営計画活動の評価報告会	環境管理責任者
8月19日	中通路	社員全員	エコアクション21 お知らせ④の掲示	事務局
9月12日	ウエブ	EA21 環境管理責任者 事務局、推進委員	8月度環境経営計画活動の評価報告会	環境管理責任者
9月15日	食堂	EA21 環境管理責任者 事務局、推進委員	第4回 コンサルティング	環境管理責任者 事務局、推進委員
10月12日	ウエブ	EA21 環境管理責任者 事務局、推進委員	9月度環境経営計画活動の評価報告会	環境管理責任者

記載内容にはエコアクション21に関する教育、全体周知、  
環境に関するセミナーの参加、社内メール、掲示物も含まれます。

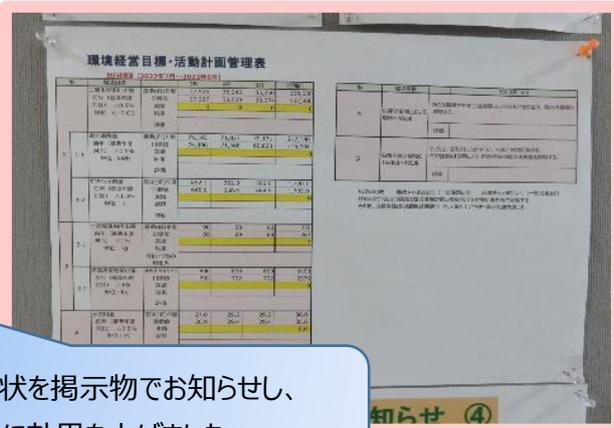
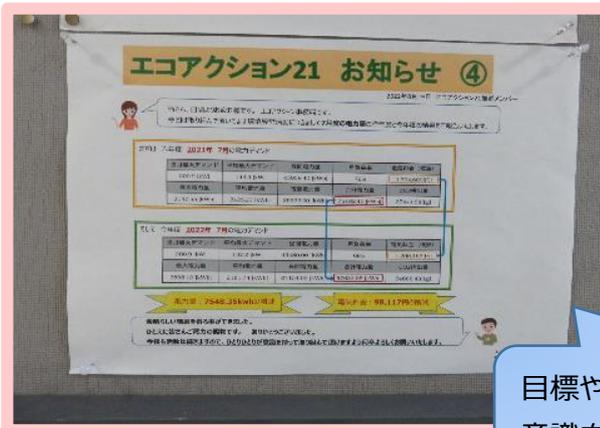
## 環境経営活動の取組

### ① 電力モニターのご増設



増設による多くの人への見える化により、常に意識することができました。電力上限値に近づいた際はアラームでお知らせ、各事業部で決定した節電行動を実施し節電に大きな効果を上げました。

### ② エコアクション21 掲示物の作成、掲示



目標や現状を掲示物でお知らせし、意識向上に効果を上げました。

### ③ 節水呼びかけの為の表示作成、掲示



注意喚起を行うことで、使用量の削減やポタポタ漏れの防止に効果を上げました。

## 環境経営活動の取組

### ④ リサイクルボックスの設置



分別や再利用などであらためて物の大切さを認識し、事業部の垣根を越えたリサイクル活動が生まれました。

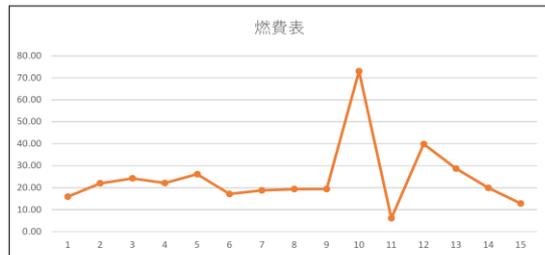
### ⑤ 社有車燃料消費グラフの作成

燃費確認表

更新日  
2022/9/1

社有車ナンバー	大分501 に36-20
車種	トヨタ フィールダー
管理者	姫野
平均燃費	24.37

No.	月日	走行距離 (km)		ガソリン		燃費 (km/L)	平均燃費 (月)
		給油日	実距離	給油量 (L)			
0	5月23日	91131					15.89
1	5月31日	91490	359	22.59		15.89	
2	6月11日	92086	596	27.18		22.00	
3	6月18日	92667	579	23.90		24.23	22.79
4	6月27日	93162	495	22.37		22.13	
5	7月1日	93962	800	30.64		26.11	
6	7月10日	94427	465	27.06		17.18	
7	7月19日	94993	566	30.14		18.78	20.17
8	7月22日	95206	213	10.99		19.38	
9	7月26日	95769	563	29.04		19.39	
10	8月4日	96499	730	10.00		73.00	
11	8月8日	96689	190	31.27		6.08	
12	8月13日	97355	666	16.69		39.90	
13	8月19日	97843	488	17.00		28.71	30.07
14	8月26日	98418	575	28.85		19.93	
15	8月27日	98796	378	29.50		12.81	
16			-98796			#DIV/0!	
17			0			#DIV/0!	
18			0			#DIV/0!	
19			0			#DIV/0!	
20			0			#DIV/0!	
21			0			#DIV/0!	
22			0			#DIV/0!	
23			0			#DIV/0!	



車種、使用者ごとに燃料消費量を把握することができ、注意喚起を行える様になりました。

また消費量改善の為に、タイヤの空気圧チェックなどを今まで以上に積極的に取り組める様になりました。